



自主・自立, 共働・共助

VOL
71

2026
夏号

シルバーおおむら

事故ゼロは 互いの声掛け 心がけ

大村の会員さんの作品です。県SCの共通標語でもあります。

公益社団法人 大村市シルバー人材センター
長崎県大村市西三城町7-9

☎ 0957-52-5225

☎ 0957-54-6141



大村市史跡シリーズ第2弾

大村市史跡シリーズ第2弾は、日本で最初にキリシタン大名となった大村純忠の終焉の地です。

純忠の時代はキリスト教普及の全盛期でした。

場所は、坂口のJA産直営瀬の手前50m高速道下の右手にあります。

〈P7へ続く〉

表紙 大村市シリーズ 大村純忠居住跡	1P	利用者様の声 自主事業 まだまだ元気	8P
総会での挨拶 理事長 互助会長	2P	働く 写真	9P
総会での挨拶 大村市長 市議会議員	3P	事故事例	10P
総会模様 表彰	4P	安全標語 ボランティア写真	11P
互助会イベント・活動 クラブ紹介	5P	女性協議会の活躍 研修・講習会	12P
シルバー事業概要 会員数推移	6P	互助会ポイント制度	13P
新会員 受賞者 大村市遺跡シリーズ	7P	お知らせ 表彰制度 編集後記	14P

安全就業への決意を新たに

昨年、理事長を仰せつかり、シルバー人材センターの円滑な運営に努めてまいりました。令和8年度を迎え、5月29日には、来賓として園田裕史大村市長、小林史政大村市議会議長ほかご臨席のもと定時総会も無事に終了し、2年目への心を新たにしているところです。

さて、シルバー人材センターは、昭和63年設立以来38年間にわたり、高齢者に地域に密着した就業機会を提供し、自らの生きがいと健康増進、仲間づくりを通じて、地域経済の発展に貢献してきました。

近年、定年延長や継続雇用制度の定着、就業形態の多様化など、センター運営に影響を及ぼす変化が複合的に生じています。さらには、フリーランス新法に対応した新たな契約方法、公益法人制度改革、急激な物価高、社会情勢は大きく変化しています。

このような中、令和7年度は、市当局及び市民の皆様のご理解を頂き、新たな契約方法への移行等、円滑に進めることができました。事業実績は、契約件数が5,473件、延べ就業者数67,287人は県内トップとなり、契約額が3億8千3百万円と過去最高額となりました。互助会活動では、新たに、いきいきシルバー文化展が開催されセンターの魅力がまた一つ増えました。女性協議会では、暮らしと環境講演会を開催し、150名近くの会員・市民の皆様に参加いただき、センター事業の普及・PRに大きな役割を果たすことができました。

一方、課題としては、会員数が増えない、派遣事業の減少が止まらない、事故件数が減らない、といったことがあります。今年度もその改善に取り組む必要があります。センターでは、昨年度、5ヶ年の中期事業計画を策定しました。本計画は、センター事業の安定的運営に大切なものです。今年度が本計画のスタートの年度です。その中から3つの重要施策を申し上げます。

1つ目は、安全の徹底と適正就業の推進です。会員の皆様が健康で事故なく働いていただけるよう最優先して取り組みます。

2つ目は、会員の拡大です。特に、女性が活躍できる就業先の開拓による会員増を目指します。

3つ目は、就業機会の拡大です。派遣事業減の要因の一つでもあった県連合会派遣労働会員就業規則が本年6月17日改正・施行となったことから、事業所等と情報交換し派遣事業の増を図ります。

今後とも、市や関係機関及び地域との連携を深め、センター事業の発展に役職員一丸となって努めてまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

大村市シルバー人材センター 理事長 朝長 悟

働いて、稼いで、会員互助会の行事に参加しましょう

明るく個性豊かな8人の運営委員のスタッフで、今年度がスタートしました。総会では最後の締め「シルバー讃歌」をみんなで歌いました。かつてなかったことです。総会で提案し決定していただいた事業は、事前によく検討しながら実施していきます。第2回いきいきシルバー文化展を10月17日～18日に、健康・福祉まつり（大村市の事業）を10月25日に、年忘れお楽しみ会を12月13日に、日帰り旅行を2月7日に、G・G大会を3月7日に実施する予定です。今からスケジュールに入れておいて、ぜひ参加してください。

今年度からポイント制度を新設しました。会員互助会の行事、講習会や講演会、ボランティアなどに積極的に参加して、マイポイントを貯め、商品券をゲットしてください。

会員みなさん！『明るく、楽しく』をモットーにいきましょう。そして、納めた1,500円の会費の元を取りましょう。とにかく働いて、稼いで、会員互助会の行事に参加しましょう。

大村市シルバー人材センター 会員互助会会長 西村 祐一



生涯現役で若々しく生きがいのある生活を

本日は、令和8年度大村市シルバー人材センター定時総会の開催、誠にありがとうございます。

朝長理事長をはじめ、会員の皆様におかれましては、日頃から市政の発展に多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

大村市シルバー人材センターは、昭和63年の設立以来、皆様が長年培われてきた豊かな知識や経験を活かし、就業や社会参加の機会を創出されるなど、高齢者の生きがい充実と地域社会の発展に大きく貢献されています。昨年度は契約額が過去最高額を更新、受注件数は8年連続で県内主要都市のトップという素晴らしい実績を収められました。

長年にわたる活動をとおして着実に信頼を積み重ねてこられた結果であり、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。少子高齢社会の進展や人手不足が深刻になる中、シルバー人材センターの役割は、今後益々重要になるものと考えております。市といたしましても、シルバー世代の皆様が生涯現役で、地域の中で若々しく生きがいのある生活を送れるよう、引き続き環境整備に努めてまいります。

これから暑い季節を迎えますが、特に屋外での作業など、くれぐれもお身体に気をつけてご活動いただければと存じます。

結びに、大村市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本日ご列席の皆様方のご健勝ご多幸を心からお祈りし、お祝いの言葉といたします。

令和8年5月29日 大村市長 園田 裕史



高齢者の様々な活動に敬意を表します

本日ここに、公益社団法人大村市シルバー人材センターの令和8年度定時総会が開催されるにあたり、市議会を代表いたしまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず始めに、本日の定時総会の開催、誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。

大村市シルバー人材センターの朝長理事長をはじめ会員の皆さまにおかれましては、その豊かな経験と知識を活かして、活力あるコミュニティづくりに大きく貢献されていることに対しまして、深く敬意を表しますとともに、感謝を申し上げる次第であります。

現在、全国で高齢化が進展し、地域社会のあり方が変わろうとしております。その中で、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要性を増しており、高齢者の皆さまが安心して働くことができる環境づくりは、地域の福祉向上と活性化に欠かせないものであります。

大村市シルバー人材センターの皆さまにおかれましては、今後とも、高齢者の皆さまが安心して暮らせるまちづくりにご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、大村市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、本日ご出席の皆さまのご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

令和8年5月29日 大村市議会議員 小林 史政



市長訪問 大いなるエールをもらう

令和8年5月20日(水)市長を表敬訪問いたしました。

役員6名(うち女性1名)で訪問し、センターの活動概要や会員の抱負などを市長に聞いていただきました。

市長からは、日本で最も活発に活動している魅力的なセンターだとのこと褒めをいただくとともに、今後のシルバー活動へエールを送っていただきました。



市長室にて

令和8年度の大村市シルバー人材センターの総会が開かれました。昨年は70名近くでしたが今年は約90名の会員が参加し、熱心に聞き入っていました。

令和7年度の事業報告及び決算では、フリーランス法に対応した新たな契約方法への移行や、新規入会者獲得策、女性協議会の活動などが紹介されました。

また、令和8年度の事業計画・予算では、新たな事業として、シルバー協力隊員の設置や会員互助会でのシルバーポイント制度など成果が期待される事業報告などがありました。



総会のひとコマ



互助会役員の、平田伸之さん・平間光子さんによる、シルバー替え歌が披露され、会場の皆さんと唱和、なごみと元気のどる時間でした。

唱歌「うさぎとかめ」の替え歌として、歌詞の一部を紹介します。

ー「今日も元気に仕事して 日常生活張りがある
働く喜び生きがいに 明るいシルバー会員さん」

ー「まだまだ体は動きます まだまだ頭も働くよ
まだまだ気力は十分だ 元気なシルバー会員さん」

皆さん、歌ってみてください。元気が出ます。

各種表彰

受賞おめでとうございます

シルバー人材センターの発展のために功績のあった会員さんの表彰が行われ、会員10年、班長8年、役員6年、新規受注、夫婦会員などに該当する方、47名の方が受賞されました。

これを機に、さらに大村市シルバー人材センターの発展に尽くされることを期待いたします。



10年表彰を頂いて



この度、シルバー人材センター在籍10年の表彰を頂き嬉しく思っています。私にとってシルバーでの仕事は、社会貢献、健康づくり、脳トレでもあり、いろいろな人との関りや支え合いを味わえる大切な楽しみの一つです。

オフの日には旅行や趣味の時間を楽しんでおり、これまでに世界二周、北半球と南半球をぐるりと旅をしたことは、大きな思い出となっています。

仕事・旅行・趣味そして「押し活」(これ大事!押し事といいます)、そのすべてが私の元気の源と感じています。

事務局の皆さんや、一緒に働く仲間と共に、健康に気をつけながらケガなく無理なく自分のできることを続けていきたいと思います。

長年支えて下さった皆様に感謝申し上げます。

萱瀬地区 平間 光子

安全パトロール同行記

令和8年7月15日9時30分から「安全パトロール対策委員」4名(福島光・井原初良・石崎昌一・瀬崎秀平)に同行し安全パトロールを取材しました。

1件目は池田町で2名の剪定作業中の現場を取材

2件目は武部町で2名で剪定作業中の現場を取材

3件目は久原町で4名で剪定作業中の現場を取材

安全パトロール対策委員が安全作業で仕事をするポイント等を説明し、それを作業員全員が熱心に聞かれました。天気も良く暑いなか汗を流しながら作業に集中し、安全作業で頑張っておられました。

同行者 広報担当 川崎義和



互 助 会 の イ ベ ン ト

日帰り旅行・白磁の湯

2月15日(日)、恒例で最大の楽しい行事日帰り旅行。今年は伊万里の「白磁乃湯の旅」に99人が参加し、4台のバスに分乗して行きました。大人数により、出発前受付に来ない、休憩で一時行方不明になる、会場で温泉の入浴券が足りない、帰り1台のバスが途中の休憩所に来ないなどいろいろなトラブルはありましたが、気持ちよい温泉に入り、大宴会で豪華な食事や出し物、抽選会を満喫して、大満足の1日を過ごしました。



血管年齢測定

6月25日、互助会と明治安田(株)さんとのタイアップで、血管年齢測定が実施されました。

朝から土砂降りの雨だったので参加者が少ないのではとの心配をよそに48名の参加者がありました。

参加者の皆さん、少しでも実年齢よりも若い測定値が出ると喜んでおられました。会員の方は、実年齢よりも若い測定値が多いようでした。

皆さん、是非来年もたくさん参加してください。

取材 江崎



グラウンドゴルフ大会

3月8日(日)、入国管理庁グラウンドで開催しました。G・G同好会の協力で運営し、60人がプレイしました。日頃の練習の成果が出て満足する参加者や、思うような成績にならなかった参加者といろいろありましたが、好天気に恵まれて半日を過ごしました。結果は、優勝片岡敏男さん(35打)、準優勝田代春美さん(36打)、3位原口進さん(36打)でした。運営委員は世話活動に専念してプレイしませんでした。参加者の素晴らしいプレイや珍プレイを楽しみました。



クラブ紹介

SC山の会

「SC山の会」は、会員でない方も含めて、現在総勢24名。県内の山を含めて遠くは福岡・大分・佐賀の山にと出かけています。また月2回の例会の一つは、ウォーキングをしています、これがまた楽しいです、今まで行ったこともない、存在さえ知らなかったコースを歩いたり見分を広めています。最近の例会(7月25日)ではオオキツネのカミソリ咲く多良岳に登りました。山中は27度と下界とは別世界、そして、何よりの癒し、鹿島祐徳宝の湯に浸かり、元気をもらいました。



SCゴルフクラブ

大村・長与時津シルバー 親善ゴルフコンペの開催

大村SCゴルフクラブでは、長与・時津シルバーゴルフクラブと親善ゴルフコンペをしました。総勢14名で雨の中プレーしましたが、昼になり雨脚も酷くなり、やむなく中止となりました。次回12月を予定し、親善ゴルフコンペを終了しました。

記事 川崎



SC園芸クラブ

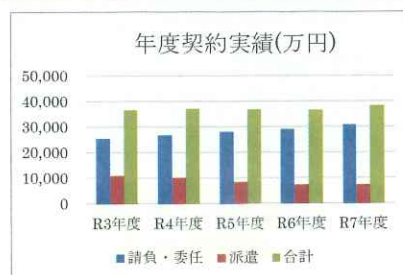


11kgのジャンボかぼちゃができました SC園芸クラブ

1. 事業実績推移

令和7年度の決算状況は

- ・ 請負・委任業務は3億930万円で、対前年度1,716万円(+5.9%)の増です。
- ・ 派遣事業は7,396万円で対前年度4万円(+0.1%)の増です。
- ・ 合計額は3億8,236万円で対前年度1,720万円(+4.7%)の増と、過去最高額となりました。



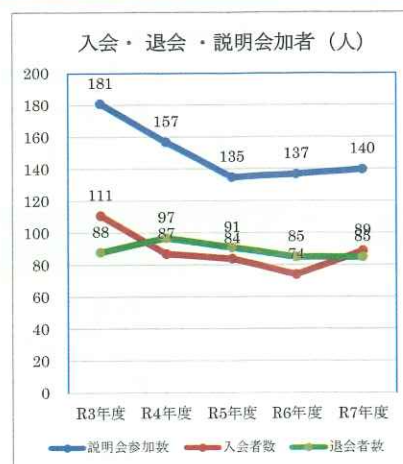
2. 会員数推移

- ・ 入会者数は89人、退会者数は85人で、3月末時点での会員数は730人と、前年度末(726人)に対し4人の増となりました。
- ・ 入会説明会への参加者は140人で、前年度に対し3人の増となりました。

☆入会説明会への参加のきっかけとしては会員の皆様のお声掛けが最も効果がありますので、一人でも多くお声掛けをお願いします。

お声掛けにより令和7年度中に29人の会員が新たに入会されました。

当センターでは、新規会員獲得の表彰制度を設けています。

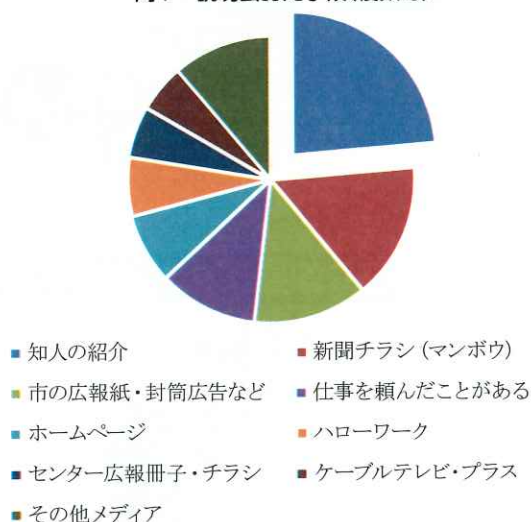


報奨要件	報奨金等支給要件	報奨金等
会員獲得	会員獲得(勧誘・声掛け)	500円 商品券
	5人以上の会員獲得	上記 + 表彰

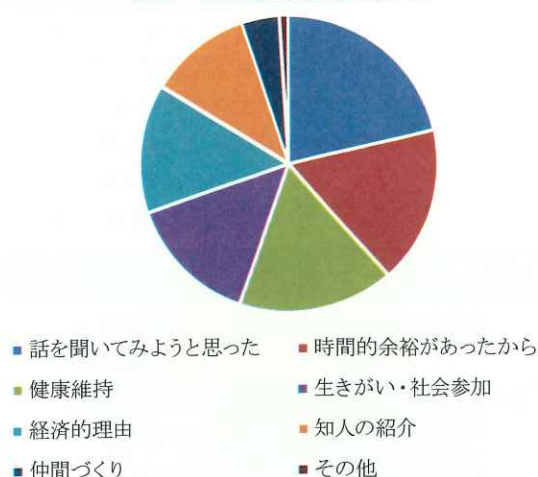
入会の「きっかけ」のメディア別数値

令和7年度入会説明会参加者138人へのアンケート結果

問1 説明会認知手段(複数可)



問2 説明会参加動機(複数可)



シルバーの認知度のトップは、知人の紹介です。
皆さんのお声掛けにより会員を飛躍的に伸ばしましょう

新班長になりました



私は鈴田地区に住んでおります三根と申します。会員の皆様には大変お世話になっております。入会のきっかけは残りの人生を健康で楽しく過ごすとの思いでした。班長の依頼が有り、一度は辞退したのですが受ける事にしました。私の就業場所は岳ノ木場公園で、除草・清掃の仕事をしています。後期高齢者の五人組です。でも気持は若者です(笑)...

公務員出身もありますが前職を出さず明るく、楽しく、健康面では情報共有をしています。公園には、桜、つつじ、さつき、さざんか、コスモス、水仙が咲き目を楽しませてくれます。(コスモス、水仙は私達のメンバーが植えたものです)利用者様(散歩他)の声を紹介します。「きれいですね、きれいな所を散歩させて頂きありがとうございます。・女性の方」「いつも利用させて頂きありがとうございます。これから暑くなりますので身体に気をつけて下さい・・・男性の方」「きれいですね、心が和みます、ありがとうございます。池も見えますね・・・夫婦の方」このような言葉を頂き励みになっております。限られた時間の中で計画を立て作業を行っています。駐車場にある石垣のサツキの前にあるサザンカ並木の中にある竹を切ったため、池が見えて明るくなりました。手入れの効あって見事に咲いてくれました。

広報誌の配布については、ポスト投函でなく出来るだけお会いしてお話しをするようにしています。最後になりましたが吉田地区長の勧めで何もわからず筆をとりました、今後共何卒よろしくお願い致します。

三浦・鈴田地区 三根 歳之

新会員になりました



こんにちは、荒平町で5年前から妻の実家で農業をしている喜野と申します。1年ほど前から腰痛がひどくなり病院に通っていますが、なかなか良くなりません。そんな時に、近所の会員さんから週に2日から3日で好きな時間帯に希望の仕事ができるシルバー人材センターの話を聞きました。妻とも話し合い、農作業をしない時間を作って体のリハビリになるような仕事があればと思い入会しました。しばらくして、大村湾カントリー倶楽部のポーターの仕事を紹介していただきました。6月から始めたばかりですが、職場の方々は親切で安心しました。そして何よりも農作業から離れ体のリフレッシュができています。

これからも、農業を長くしたいので農作業をしない時間をポーターの仕事に置き換えて腰痛が少しでも軽減できるように頑張りたいと思います。

大村B地区 喜野 広宜

大村市の史跡シリーズ第2弾

純忠は、日本の領主で初めてキリスト教徒になりキリスト教を広めました。長崎港を開き南蛮貿易を行いました。当時は、領土争いのための戦乱が厳しい時代で「戦国時代」と呼ばれていました。

キリスト教の教えに感動した純忠は、1563年に洗礼を受け、日本の領主としてはじめて仏教からキリスト教に改宗しました。その影響で領内にキリスト教が広まってきました。

純忠の功績は、戦国時代にあって、①南蛮貿易を始めた。②キリスト教を広めた。③天正遣欧少年使節団4名をローマに派遣。④長崎港を開港したことです。晩年は、息子、喜前に領主の座を譲り隠居。亡くなるまでの2年間を、この館で過ごし、1587年5月24日、54歳で亡くなりました。信仰に明け暮れた生涯でした。純忠の死後、ヨーロッパからの侵略を恐れた幕府は、宣教師を国外に追放するバテレン追放令を発令するなどキリスト教に対する取り締まりを厳しくしました。信仰した者は次々に処刑、仏教への改宗が強制され、キリスト教の墓も破壊されました。表面上は仏教徒に見せかけ、隠れてキリスト教を信仰続けた「潜伏キリシタン」がいました。彼らは、取り締まりを逃れるために各地へ移り住みました。長崎県内に残る潜伏キリシタンに関係した多くの史跡は、大村藩に起源があったものと考えられています。

キリスト教の信仰が認められたのは、明治22年のことで、禁教令が出されてから約270年後のことでした。

(大村純忠史跡公園案内版から一部抜粋)



今年も精霊船 自主事業

今年の精霊船の作成は9隻と、年々減少しているのを肌で感じながら、この酷暑をものともせず、頑張りました。

特に、このご時世ですから、材料費の値上げは価格に直接跳ね返り、高騰しています。それでも、一艘一艘心を込めて亡き人の供養になればと、つくりあげました。

取材 吉田



利用者様の声 本町 H様

シルバー人材センター様には、管理しているアパートの引渡し前の清掃をお願いしています。

床のワックスがけから排水溝の中まできれいに掃除していただき、安心して新しい入居者に引き渡す事ができます。

こちらが気付かない隅々の埃やふる場のカビとりまで任せられる、シルバーさんらしい丁寧な作業はアパートの管理に欠かすことができないものになっています。今後とも末永い付き合いをどうぞよろしくお願いします。



まだまだ現役 頑張ってます

田川幸野さん

田川さんは89歳、シルバーに入会して25年になります。仕事は主に清掃を中心にしており、今は勤労者センターの週1回の仕事をしています。体への負担もなく楽しんで頑張っています。子どもたちも市内に居住しているのでよく訪ねてきてくれますが、心配をかけたくないので健康には気を付けています。

80歳過ぎまでは1万歩のウォーキングをしていましたが、今は買い物を少し遠くのスーパーまで足を延ばし、5千歩を目指しています。

そして、何より楽しみなのが韓流ドラマを観ることです。日本のドラマにはない哀愁があり、幸せな気分になり、明日の活力につながります。

田川さんと30分お話を伺いましたが、こちらもほっこり気分になり元気を頂きました。



取材 吉田

田川幸野さん

野岳湖を磨き上げる職人たちの技



7月14日、剪定班5班17名により、野岳湖口ザモタ公園の剪定作業が行われました。

早朝7時に集合し、班長の掛け声で体操を行い、「安全確認に気をつけて作業を行うように」との注意がありました。伸びていたツツジ並木も瞬く間に剪定され、美しい公園になりました。

取材 江崎



働く仲間の職場を訪問し、働く姿を撮らせてもらいました。
今回載せられなかった職場も、次号には登場します。
敬称略で失礼します。



楠本正隆邸
高木 イナエ



楠本正隆邸
畑中 芳子



楠本正隆邸
平田 伸之



楠本正隆邸
柳原 寅雄



こどもセンター
上原 康史



こどもセンター
川崎 信広



こどもセンター
平松 利夫



中地区公民館
吉田 英紀



中地区公民館
森 克彦



草刈作業
小濱 次寛



草刈作業
柿本 利一郎



三城保育所 プールの見守り
木村 貴子



草刈作業
川里 明義



草刈作業
松下 茂



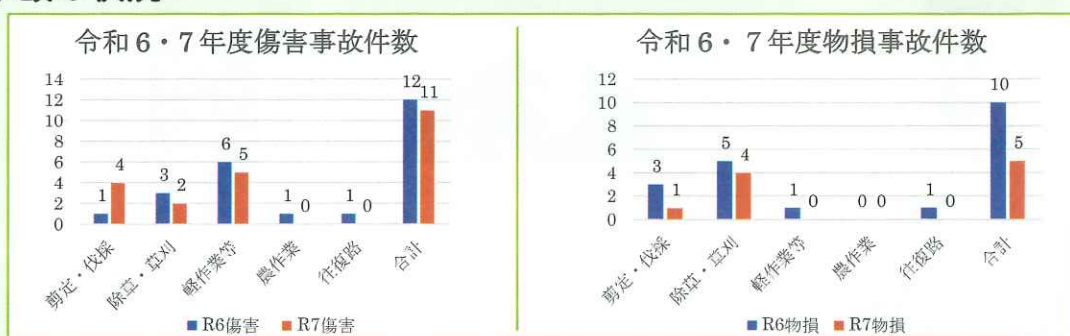
草刈作業
吉田 弥宏

「事故ゼロは 互いの声かけ 心がけ」

長崎県シルバー人材センター統一 安全作業スローガン（大村発出）

- ・ 令和7年度の発生件数は16件で、昨年度（22件）に対し6件の減となりました。
- ・ 内訳は、傷害事故10件（対前年度+2件）物損事故4件（対前年度△6件）合計16件です。
- ・ 作業別では最も多かった業種は除草・草刈り作業で6件、次いで清掃等軽作業が5件でした。
- ・ 傷害事故で多かったものは、刃物を使っの作業中の手腕部の切傷事故が5件、作業中の落下事故が4件などです。
- ・ 物損事故では、駐車中の車両窓ガラス破損2件、隣接地とのトラブルが2件などです。

＜事故の状況＞



油断・慣れには特に注意です！お互いに注意喚起をお願いします。
また、熱中症防止対策もお忘れなく
ご安全に

＜事故事例＞

事故1.

宅地敷地内を機械で草刈作業中、石を飛散させ隣接民家の窓ガラスを破損。後日判明した。

事故2.

公園敷地を機械で除草中、隣接駐車場に駐車中の車両後部座席ドアガラスを破損。後日判明した。

事故3.

剪定作業を終え、脚立（12尺）を降りていく途中、気になった枝を払おうとして腕を伸ばした時、バランスを崩し約3メートル下へ落下し、腰骨を骨折し入院。



事故事例1



事故事例2



事故事例3

大村発の安全標語スローガン 県SC(シルバーセンター)の共通標語として採用されました

1席 事故ゼロは 互いの声掛け 心がけ

市SC代表として県へ提出。その後県代表として全国へ提出

長崎県SC連合会の共通標語に選定されました。

三浦・鈴田地区 朝長 悟様

2席 ちょっとまって! 正しい手順で 事故防止

市SC代表として県へ提出。

大村B地区 森 政幸様

- ・作業前 無事故の意識 「確認ヨシ」の
- ・目に見えぬ 慣れた作業の 落とし穴
- ・ありがとう 無事故で笑顔 明日もまた
- ・手元足元 気をつけて 悪魔が隣に住んでいる
- ・悪魔の好物は加齢(カレー)と油断(うどん)

- ・ご安全にと 心に響く 家族愛
 - ・シルバーは 無理せず楽しく 事故もなく
 - ・「急がば」 その時一息 基本に帰れ
 - ・お互いに 声をかけよう 基本動作
- 会員の皆様のご協力ありがとうございました

シルバー協力隊員 大募集

- ・自宅を拠点にシルバーの宣伝・啓発を行う。
- ・具体的には、「シルバー取次所」の看板を設置し、仕事依頼・入会希望などの取次、宣伝、啓発、チラシ配布、などを行う。
- ・各地区2名程度(すでに2名様内定)
- ・詳細はセンターへ



入選者の表彰式

春のボランティア大清掃



竹松地区



西大村A・B地区



大村A・B地区



萱瀬地区



松原福重地区

三浦・鈴田地区は、
大雨のため今回日程が
取れませんでした。

三浦・鈴田地区

女性会員の活動

会場は笑いがいっぱい 菌ちゃん先生講演

令和8年1月27日、大村市中央公民館で開催しました「くらしと境講演会・生ごみ減量で元気な野菜づくり」。146名(一般の人97名・会員49名)の参加者があり、会場は、ほぼ満席の盛り上がりでした。講師は、菌ちゃん先生こと、「吉田俊道」氏です。

先生は、年間170か所全国各地で講演活動をされており、大村には久しぶりだということでした。化学肥料を使わず、無農薬で病気や虫が来ない野菜作りを実践されています。高い畝を作り、土の中に枯れ葉や木くず、綿100%の布等入れて、糸状菌を作り活性化させ元気な土づくりをされています。その結果、美味しい元気な野菜が育つというものです。これらの内容を、ジョークを交えながら判りやすく話され、会場は大笑いして楽しい時間があっという間に過ぎました。参加された方は、「ぜひ家庭菜園で、菌ちゃん農法を実践し、安全で元気な野菜を育てたい」とアンケートに多くの人が答えていました。

シルバー人材センターとしては、今回の講演会、市民の皆様と共に環境問題に取り組めたことは、大変有意義な時間を過ごせたと考えております

女性協議会

「子育てするなら大村で!!」

=大村市子育て支援員研修(大村市主催)=

毎年好評の「子育て支援員研修」は、6月8日から23日までの(うち10日間)開催。今年も定員(50名)を大幅に超える申し込みがあり、最終的には60名の受講生が研修を受けられました。

子育て支援員研修は、保育や子育て支援の仕事に関心を持ち、職務に従事することを希望する人及び現に従事している人を対象に開催されます。その研修事業をシルバー人材センターが大村市から委託を受け、毎年開催しています。

受講生は、保育所実習2日間を含め、10日間熱心に研修を受講。終了後、「修了証書」が手渡され、市内の各保育施設等で就業されています。



大村市中央公民館大会議室



講習会 刈払機取扱講習

5月19日(火曜日)、キャタピラー九州長崎支店教育センター(諫早市)で「刈払機取扱作業者安全衛生教育技能講習会」が開催され、8名の会員が受講されました。

研修では、刈払機に関する基礎知識や刈払機を使用する作業に関する知識、手や指に発症する振動障害予防などの座学が行われました。

この研修で習得された知識や技能で、現場作業での「安全第一」をお願いします。

例年2回実施されている「安全講習会」、今年も7月22日に実施されました。



熱心に学ぶ受講生の皆さん

安全講習 夏季



センターから、草刈機からの石飛ばしが2件、脚立からの落下1件というR8年度の事故事例が紹介され、「安全作業」には十分注意するよう話された。続いて大村署交通課から「自転車の安全運転」についての講話があり、「70歳以上は、歩道を通行しても良い」という話がありました。

最後に明治安田生命保険相互会社から、3種類の「ロコモティブシンドローム」、1-2ステップテスト、2-握力、3-立ち上がりテストの3種類の健康度測定があり、皆さんそれぞれの体力測定に挑みました。

「ロコモティブシンドローム」とは運動機能の障害のために移動機能の低下をきたした状態をいいます。

ポイント獲得で“商品券”をゲットしよう!!

『シルバーポイント制度』とは・・・

センターの活性化と会員拡大等を目的として、会員の皆様の日頃の活動に対してポイントを付与し、目標ポイントに達した会員に商品券を贈呈する制度です。

センター総会への参加、地域活動行事や会議、ボランティア活動への参加、互助会行事への参加など、それぞれポイントを定め、会員の皆さんの活動が**30ポイントに達したら1,000円分の商品券を贈呈します。**
(定時総会時に贈呈)

1,000円



▼ シルバーポイント制度の仕組み

4月から翌年の3月末までの活動に対してポイントを付与します。

3月31日時点で獲得したポイントのうち、商品券の対象となった30ポイントを差し引いた残りのポイントの2分の1は、翌年度に繰り越すことができます。また、30ポイントに満たなくてもその2分の1は繰り越せます。

3月31日現在で30ポイント貯まれば、通常総会時に1,000円分の商品券を贈呈します。(会員継続が条件です。)

翌年度への繰り越しポイント(例)

令和9年3月末までの獲得ポイント数・・・24ポイントの場合

2分の1の12ポイントが繰越され、新年度の獲得ポイントに上乗せとなります。

★ポイントの対象となる「会員の活動」及び「ポイント」は以下のとおりです。

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ①総会出席 | 5ポイント |
| ②安全就業研修会(夏・冬) | 5ポイント |
| ③安全就業・啓発活動(標語・作文応募など) | 2ポイント |
| ④地域班長活動(センター情報紙配布等) | 3ポイント |
| ⑤ボランティア活動参加 | 5ポイント |
| ⑥講座・講演会等参加(女性協議会、技能講習会) | 2ポイント |
| ⑦互助会主催行事参加 | 1ポイント |
| ⑧互助会活動出展・出演等 | 3ポイント |
| ⑨就業中及び途上の事故 | -5ポイント |
| など | |

※会長の判断によりキャンペーンポイントを加算します。

大村市シルバー人材センター会員互助会

広報誌「シルバーおおむら」 配備場所募集

この冊子「シルバーおおむら」は、広報部会委員（会員）が計画・立案・取材・構成等を自ら行い作り上げたもので、大変充実した内容となっています。

これまでは会員や関係者だけに見ていただいていたおりましたが、今後は会員拡大・就業拡大もかねてシルバー人材センター会員の活動を知っていただきたく、一般市民や事業所の方へも見ていただきたいと思っております。

会員の皆さんのお知り合いのお店、事業所、病院等様々などに置いていただけるようなところがありましたら是非ご紹介をお願いします。

ご紹介いただいた会員には、シルバーポイントを差し上げます。（2ポイント）

～ポイント獲得で商品券をゲットしよう～

『シルバーポイント制度』とは・・・

センターの活性化と会員拡大等を目的として、会員の皆様の日頃の活動に対してポイントを付与し、目標ポイントに達した会員に商品券を贈呈する会員互助会の制度です。

センター総会への参加、地域活動行事や会議、ボランティア活動への参加、互助会行事への参加など、それぞれポイントを定め、皆さんの活動が30ポイントに達したら1,000円分の商品券を贈呈します。（定時総会時に贈呈）

今後のイベント予定

- ◎10月29日(木)
ボランティア清掃活動
大村公園・森園公園
- ◎11月 ー3日間ー
健康体操教室(女性のみ)

大村市シルバー人材センターでは各種の表彰制度を設けています。

各種表彰 通常総会にて表彰します

表彰要件	要 件	表彰方法
会員	10年間継続正会員	表彰状・記念品
役員	3期6年	表彰状・記念品
班長	4期8年	表彰状・記念品
夫婦会員	夫婦ともに3年継続正会員	表彰状・記念品
契約功績	(1)年間3件以上の新規契約	表彰状
	(2)契約額5万円以上の新規契約	表彰状
新規会員獲得	5人以上の新規会員獲得(勧誘、声掛け)	表彰状

各種報奨金等

報奨要件	報奨金等支給要件	報奨金等
契約功績	(1)契約額1万円～3万円未満	1件につき 500円
	(2)契約額3万円～10万円未満	〃 1,000円
	(3)契約額10万円以上	〃 1,500円
会員獲得	一人の新規会員獲得(勧誘、声掛け)につき	記念品(半年毎)
会員互助会	喜寿(77歳)祝い	記念品代(誕生日)

※令和7年度から会員獲得(勧誘、声掛け)時の記念品贈呈が新たに追加されました。

施設見学会のご案内

- ◎10月27日(火)
大村市環境センター
ごみ問題について考えます
女性協議会主宰 要予約

互助会のイベント予定

- ◎10/17・18(土・日)
いきいきシルバー文化展
- ◎10/25(日)
健康福祉まつりバザー出店
- ◎12月
年末お楽しみ会

編集後記

▼2026年夏号作成で広報担当になって早いもので6年目、最後の担当として残り6ヶ月を頑張ります。

令和8年夏の「働く」で中地区公民館と子どもセンターの管理人さんを撮影に時間を調整しながら対応していますが、管理人さん大変のようです。

撮影と一緒にゴルフ倶楽部への入会の勧誘も頑張っています。

川崎

▼弥生三月、免許更新がきた。世間では高齢者の免許返納が叫ばれているが車がないとシルバーの仕事や、広報誌の取材もできない。少々不安に思いながらも、講習を受けて見事合格！これで後三年は安全運転で頑張ろうと思いました。

吉田

▼広報誌編集に携わって4年目になりますが、まだまだ新米の域を出ないでいます。

互助会などの活動を広報部として取材したことをきっかけにいろいろなシルバーのイベントに参加するようになり、仕事以外の楽しみをたくさん知ることができました。

江崎